

## 戦後 75 年—東京都戦没者追悼式挙行（都庁にて）

マーシャル方面遺族会代表として参列してまいりました。

戦後 75 回目の終戦記念日を迎えた令和 2 年 8 月 15 日、東京都戦没者追悼式が東京都と東京都遺族連合会の主催で挙行されました。

今回は参列者を各遺族会等の代表者に限り、例年の一割以下、86 人に縮小し会場も都庁に変更して開かれました。

式典では小池百合子都知事が「平和な世界を未来の子供たちへ引き継いでいく事を誓う」と式辞を述べ、正午の時報に合わせ黙とうを捧げました

遺族を代表して追悼のことばを述べた東京都青梅市戦没者遺族会長の持田幸男さんは御父上がサイパン島で戦死されました。

当時 1 歳だった持田さんに父親の記憶はないが「父と別れる時大声で泣き、泣き止まなかったと母から聞いた」「戦争は勝っても負けてもすべての人が犠牲となります」

「戦争は二度と起こしてはなりません」と語りました。

私は当マーシャル方面遺族会の代表として献花し、不戦を誓ってまいりました。

今年の追悼式は、参加出来ない遺族のために初めて式典がインターネットで生中継されました。新型コロナウイルス感染防止のため参列者の席の間隔を 1 メートル以上空けるなど、厳重な感染防止策がとられた式典でした。

（東京都 保延 務）

\*（式典の様子はネットの動画でご覧いただけます、東京都戦没者追悼式） ㊦